

旧大滝集落内の倒木処理報告と春の大滝点描（二ツ小屋付近含む）

——今冬の旧大滝集落内の倒木状況、過ぎゆく大滝の春(最新二ツ小屋隧道付近情報)——

大滝会会長 齋藤正美
同 理 事 鹿摩貞男(特別会員)

はじめに

今冬は、二ツ小屋地区を始め山全体で倒木が多く発生した模様で、旧大滝集落内においても例外ではなく貴重な樹木が被害を受けています。これら旧大滝集落内の倒木とその処理状況について報告します。

次に、今年の春は駆け足で去り、旧大滝集落の春の最盛期を見逃してしまいましたけれども、春の名残を映像で点描してみました。また、福島市万世大路を守る会から二ツ小屋隧道付近現況の貴重な情報（映像）を頂きましたので併せて紹介します。

（文責 鹿摩貞男、写真提供 齋藤正美・鹿摩貞男・岡部達也）

第1 旧大滝集落内の倒木とその処理状況

今冬は重たい雪が多かったようで、大滝山神社を始め旧村落内（市道）のあちこちで倒木（枝折れ）がありました。特に大滝山神社の境内では貴重な桜の古木3本が被害に遭っています。

大滝会では4日間にわたり倒木処理作業を実施しましたので報告します。

倒木の状況、倒木処理後の状況を添付写真に示したので参照して下さい。（添付写真参照）

○倒木処理作業参加者

令和3年3月4日	齋藤正美	木村義吉			
3月17日	齋藤正美	渡辺智	渡辺和雄	山岸巖	木村義吉
4月6日	齋藤正美	渡辺智	山岸巖		
4月8日	齋藤正美	渡辺智	山岸巖	渡辺義信	

○主な倒木箇所

- ①葭沢橋米沢側の杉林
- ②大滝山神社境内
- ③イラ沢橋～胡桃橋間
- ④渡辺和雄さん旧宅前付近

この内、③イラ沢橋～胡桃橋間と④渡辺和雄さん旧宅前付近については、渡辺文朝さんから福島市役所に倒木状況を連絡し、3月10日～15日の間に市役所において処理して頂きました。

倒木処理状況等添付写真

【倒木状況その1】〔大滝山神神社 3月4日作業前 齋藤正美提供〕



写真 1-1 山神神社倒木状況(1)



写真 1-2 山神神社倒木状況(2)



写真 1-3 山神神社倒木状況(3)



写真 1-4 山神神社倒木状況(4)



写真 1-5 山神神社倒木状況(5)



写真 1-6
山神神社倒木状況(6)



写真 1-7 山神社倒木状況(7)



写真 1-8 山神社倒木状況(8)



写真 1-9 山神社倒木状況(10)

南側 R030212(鹿摩撮)



写真 1-10 山神社倒木状況(11)

南側 R030212(鹿摩撮)

【倒木状況その2】

〔葭沢橋米沢側・いら沢橋～胡桃橋間・渡辺和雄さん旧宅前付近等 2月12日 鹿摩貞男提供〕



写真 2-1 葭沢橋米沢側付近。米沢側を望む。



写真 2-2 葭沢橋米沢側付近。福島側を望む。



写真 3-1 いら沢橋から入イラ澤橋を望む。



写真 3-2 入イラ澤橋からいら沢橋を望む。



写真 3-3 入イラ澤橋からいら沢橋を望む。



写真 3-4 入イラ澤橋付近から胡桃橋を望む。



写真 4-1 渡辺清治さん旧宅前の八重桜枝折れ。
福島側から望む。



写真 4-2 渡辺和雄さん旧宅前付近倒木。
米沢側から望む。

【倒木処理後】〔4月27日 鹿摩貞男提供〕

〔大滝山神社境内倒木処理後と名残の山桜〕



写真 5-1 大滝山神社(1)



写真 5-2 大滝山神社(2)



写真 5-3 大滝山神社(3)



写真 5-4 大滝山神社(4)



写真 5-5
大滝山神社(5)



写真 5-6
大滝山神社(6)

〔葭沢橋米沢側・いら沢橋～胡桃橋間・渡辺和雄さん旧宅前付近等〕



写真 6-1 葭沢橋米沢側付近。米沢側を望む。



写真 6-2 葭沢橋米沢側付近。福島側を望む。



写真 7-1 いら沢橋付近から入イラ澤橋を望む。



写真 7-2 入イラ澤橋付近からいら沢橋を望む



写真 7-3 入イラ澤橋米沢側からいら沢橋を望む。



写真 7-4 入イラ澤橋付近から胡桃橋を望む。



写真 7-5 胡桃橋から福島側を望む。



写真 8-1 八重桜枝折れ。渡辺清治さん旧宅前。



写真 8-2 スモモの木など枝折れ。
渡辺正義さん旧宅(大滝御小休所)前。



写真 8-3 渡辺和雄さん旧宅前付近、福島側から望む。

第2 大滝の令和3年春の点描(二ツ小屋隧道付近含む)

今年の春は駆け足で去って行ったようです。まだまだ余裕があると思って4月27日に大滝に出かけましたけれども、現地に立ってみて唖然としました。いつもは、満開になっているはずの大滝記念碑のところのソメイヨシノ(多分)がもう葉桜のなっているではありませんか。その他の山桜も盛りが過ぎていました。

過ぎゆく春の旧大滝集落の画像による点描です。

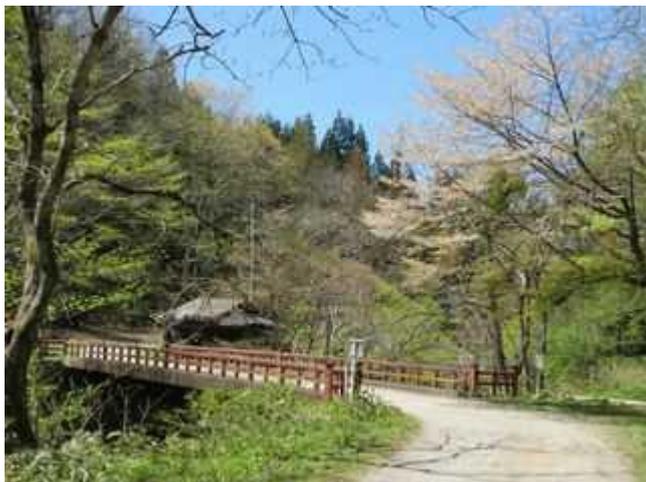


写真9-1 葭沢橋 福島側から望む。



写真9-2 葭沢橋 米沢側から望む。



写真10-1 大滝橋と名残の山桜。大滝事務局付近から望む。



写真10-2 大滝記念碑を大滝事務局付近から望む。



写真 11-1 大滝記念碑と山桜。



写真 11-2 大滝記念碑と山桜。



写真 11-3 大滝山神社鳥居を望む。

(※大滝山神社境内の状況については 5 頁参照)



写真 11-4 大滝山神社を望む。残存枝に名残の花。



写真 12-1 紺野家旧宅跡付近の記念植樹桜ほころぶ。
奥の渡辺清治家旧宅前の八重桜はつぼみ。



写真 12-2 せとの沢。雪解け水が流水多し。左側のコンクリート
柵箇所は、伝御膳水(天皇陛下のご用水)清水跡。



写真 13-1 大滝御小休所(旧中屋旅館)とスモモ。
石碑左側、御駐輦記念碑「鳳駕駐蹕之蹟」(M41.9.12 設置)。
右側、昭和 10 年 11 月 2 日 文部省史蹟指定記念碑 (S18.10 設置)



写真 13-2 旧宮内屋旅館(高野家)前から福島側を望む。
左側大滝御小休所、奥の渡辺清治家旧宅前の
八重桜はまだ咲かず。

〔E13(東北中央自動車道)新栗子トンネル福島側〕



写真 14-1 現国道 13 号西川橋(第 3 代)福島側から望む。
親柱背後が E13 新栗子トンネル福島側坑口。中央奥が西川山。



写真 14-2 現国道 13 号第 3 代目西川橋を福島側から望む。



写真 14-3 E13 新栗子トンネル福島側。中央奥が西川山。



写真 14-4 E13 新栗子トンネル(L=8,972m)福島側坑口。
右側は避難坑。手前新西川橋(4 代目)。

[二ツ小屋隧道付近 令和3年5月2日～3日 福島市万世大路守る会代表岡部達也さん提供]



写真 14-1 倒木、連絡道路入口付近。



写真 14-2 倒木処理後、連絡道路入口付近。



写真 15-1 ニツ小屋隧道福島側の排水溝流末の清掃。



写真 15-2 ニツ小屋隧道 福島側坑口。



写真 16-1 ニツ小屋隧道米沢側坑口・残雪状況 R030416



写真 16-2 米沢側坑口から望む。



写真 16-3 米沢側坑口残雪状況。



写真 16-4 米沢側坑口。覆工崩落箇所にも白竜沢の沢水が流れ込んでいるのが見える。



写真 17-1 米沢側坑口付近、覆工コンクリート崩落箇所の漏水。

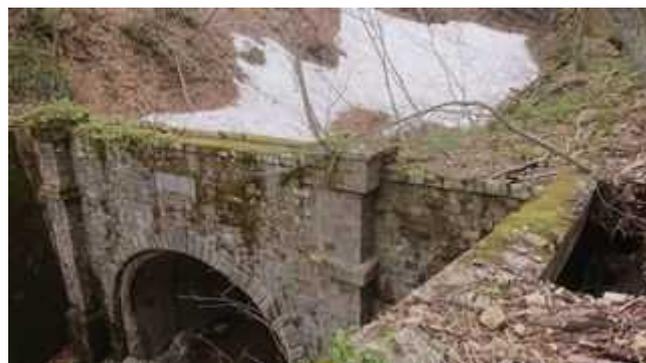


写真 17-2 米沢側坑口の上部の状況。 -



写真 17-3 覆工崩落箇所に流れ込む白竜沢(仮称)流水。



写真 17-4 白竜沢付替水路から溢水(水路閉塞か)。

おわりに

大滝会役員の皆様におかれましては、連日の倒木処理作業お疲れ様でした。

福島市役所様にも迅速な処理をして頂き御礼申し上げます。

また、福島市万世大路を守る会岡部達也代表には貴重な画像の提供を頂きありがとうございました。

大滝会 HP 管理人紺野文英様にはお世話になり感謝いたします。